

2020walk
番外挿入

4月 神戸の桜 2020 【四季折々・From Kobe 四月】より転記

4月野山は新生の息吹に満ちて草木萌える春 多くの若者たちが新しい門出と出会いに胸膨らませる令和2年度始まり。でも 全世界がコロナ ウィルス蔓延の危機に見舞われ、街は火が消えたよう。高齢者にとってはコロナ感染がそのまま劇症化の恐怖に。我が家の孫たちもそれぞれ大学3年 高校入学 新4年生 新1年生に。思い切り元気ではばたけと。でもこの四月すべて休校で不安一杯の門出に。高齢者はもとより、現役世代・学生そして小さな子供たちもみんなが向き合うぎびしい現実。神戸籠りが続き、感染者数推移の報道に目を凝らし、負けてなるものかと自らを奮い立たせる毎日一年たって、「2020 風来坊・Country walk」に2020年春桜の記録がないのに気づき、【四季折々・From Kobe2020年四月】の記録から神戸の春 神戸の桜 2020 を転記しました。

3・4月 美しい春 毎日 walk に春を探す コロナウイルス蔓延の厳しい春に

4月12日イースター・復活日
 愛と希望と幸せが みんなに 降りそそぎますように
 華本朝え 花の香る春 身も心もあらた
 神様にいまして 行く道を守りたもう
 新生の息吹に満ちて 我が道を行く
God Be with You !!
 この真が日々感謝しつつ
 家族・仲間そして世界のみんなに届けさせています
 コロナウイルス蔓延 夜の危機と自製の日々の中で迎えた本年イースター
 強一人みんなの力を合わせ 一日も早く陽春の日が来ますように
 世界中の医療従事者のみなさまには感謝です
 でも 国境も大別し いろいろあります
 共に共に死な 死ぬのはある
 約間が解りますが、今できることを精一杯
 桜に笑顔で咲く
 「アーモンドの花」
 アーモンドの花の香りが漂う春
 花言葉は「希望」「自利」「愛」「復しき」
 2020年 Easter
 Mutsu Nakanishi from Kobe



神戸の春 2020.3.19
 桜に先駆けて咲くアーモンドの花
 花言葉は「希望」

コロナウイルス蔓延
 お見舞い申し上げます

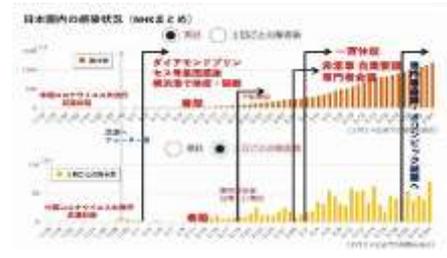
なかなか終息できぬコロナウイルス蔓延の猛威
 お早に コロナにまげぬよう
 体調変化に留意して God Be With You!!
 我が身を励まして この危機を乗り切りましょう
 2020.3.26 神戸 中西



1. 新型コロナウイルス蔓延 家籠りの春 3月
2. 4月12日 Easter
春の草花は みんなの応援歌
3. 久しぶりにアーモンドの並木へ
4. 参考 新型コロナウイルスの情報サイト
5. アルバム 日本各地で郷を見下ろす一本桜
6. 和鉄の道 今月のトピックス
鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
亜細大陸際シンポ 聴講記録集集成収録
電子Book Eurasia Iron Road
7. 今月の home page 更新記事リスト

4月新生の息吹に満ちて 我が家の庭も春色に
 コロナの脅威を一機に吹き飛ばせと
 命の不安の中で迎える令和2年度の始まり
 新生の息吹に燃ゆる春の草花は みんなの応援歌
 なんとかみんなの力で早く収束できますように
God Be with You!!

ウイルスの感染は幾何級数的増加。日本と世界の状況実態にも正確に把握したい。絶対数ベースでの絶叫的評価よりも正確な情報で。感染者数・重症者ベッド数などを限界指標に国内の対応状況と照らし合わせ、このグラフから医療崩壊・感染爆発の時期を読みとれる。各国はそれぞれ対応に懸命である。日本もまた今 その淵にいる。 2020.4.5. Mutsu Nakanishi



「桜は来年も咲きます。今 自分に出来る事をきっちりと
 密閉・密接・密集の3つの蜜を意識した自制的実践
 行動が自分 家族や仲間 日本そして世界の命を守ります。
 治療に奮闘する医療従事者のみなさんへ
 本当に感謝です 御身も大切に
 」
 — 2020.3.26.夜のNHKニュースより
 情報が氾濫する中 正確な情報発信が大事と語る
 ノーベル賞受賞の学者山中伸一氏の言葉が心に響きます



(1)

神戸の春 神戸の桜2020 2020.3.31.

中央区宇治川添いの桜並木&須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル



◎左: ことしも美しい若草の丘の桜



◎右: 桜に先立って咲くアーモンドの花 花言葉は「希望」「自制」

孫たちもみんな門出の春 恵奈は新成人大学3年に 大朗は高校生に 祐森は4年生 祥麻に新小学生に みんな元気にはばたけ!!と花見は自粛・自制と言いながらちょっと心苦しいのですが、毎日のwalkingのコースに組み込んで。毎日自製の厳しい毎日 ちょっとほっとした気休めになればと神戸の春 神戸の桜2020を届けます。神戸の一本桜「奥平野の舞桜」のある水の科学博物館も休館となり、残念ながら出会えずでしたが。

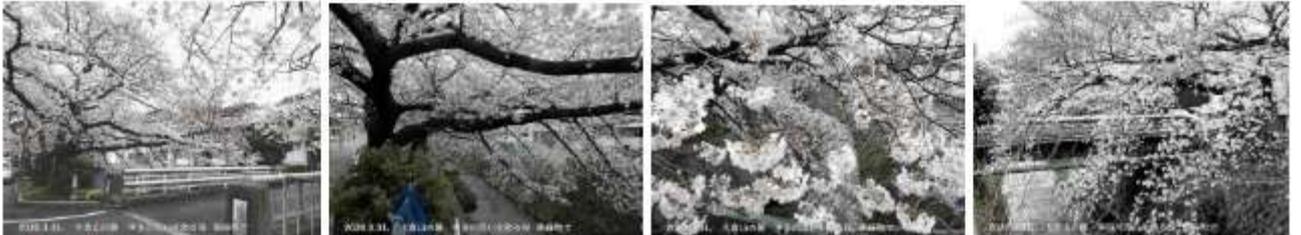
神戸市民に親しまれた桜の散歩道 中央区宇治川添いの桜並木の散歩道 楠谷町で 2020.3.31.



2020.3.31. 大倉山の麓 宇治川添いを飾る桜 楠谷町で



2020.3.31. 大倉山の麓 宇治川添いを飾る桜 楠谷町で



須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル 2020.3.1.



【2】

神戸の桜 2020 <2> 春爛漫再訪

神戸の一本桜「奥平野の舞桜」 & 「宇治川添いの桜並木」再訪 2020.4.7.



3月31日訪れた時の写真がモノトーンになって、あまりに印象と違ったので4月7日再訪。別のデジカメに替えてパチリ。うまく取れましたので3月31日の分に加えて掲載させていただきました。どうもカメラ故障のようだが腕かも？

追伸 昨年9月末 水と科学の博物館が残念ながら30年の歴史に幕を下ろし、閉館するとの発表。建物そのものも有形文化財なので、今後`どのように活用するか検討することになったと。

毎春 楽しみにしてきた博物館前庭の一角にある一本桜「奥平野の舞桜」も見られなくなるかもしれません。

【1】水の科学博物館 「奥平野の舞桜」

楠谷町をながれる宇治川の直ぐ北の高台
水の科学博物館の広場の南端の崖から神戸の街を見晴らす一本桜
真っ青な空をバックに満開の桜の花をつけた枝を精一杯広げ、優雅に舞う姿。
左右に広げた枝などが少し切りそろえられ、小振りになったような印象でしたが、満開の時だけに見られる素晴らしい奥平野の一本桜「舞桜」
今年はコロナウイルス蔓延で、水の科学博物館が休館のため、外側から見上げる形に。この春一番の桜。
ぱっと気分も明るくなりました。再度出かけてきてよかった。
コロナ蔓延の中での出会いにひとしお。引っかけかっていたのが取れました。
構内からの舞姿や眼下に広がる神戸の街並みや家並みの中を縫って続く宇治川の桜並木を眺められなかったのは少し残念でした。



宇治川のすぐ北の高台 水の科学博物館 奥平野の舞桜
2020.4.7. 新型コロナ蔓延で休館の為、外側の街から見上げる
眼下に神戸の市街地をみおろして舞う姿が美しい神戸市民の愛する一本桜
宇治川のすぐ北の高台 神戸の市街地をみおろす水の博物館にある一本桜「奥平野の舞桜」



神戸の街を見下ろす一本桜 水の科学博物館構内高台にある 奥平野の舞桜 2020.4.7.

【3】 新生の息吹に満ちた春の里山 須磨妙法寺界限

四月 新生の息吹に満ちた自宅のある須磨西六甲の山裾



2020.4.7. 若草の丘周辺の里山山腹



妙法寺駅前の坂から眺める 左:高取山 右:若草の丘



2020.4.6. 西六甲高取山の登山道を飾る満開のミツバツツジ 奥妙法寺 野路山登山道で

(3) 春の息吹を 日本各地の桜のスライド動画で 桜を眺めるといつも口づさむ歌がある



神戸 再度山 山桜 神戸奥平野の「舞桜」 佐用 漆野光福寺の「大糸桜」 姫新線三日月 佐用川の桜堤

かつて訪ねた桜の古いスライド動画ですが、毎年掲載を楽しみにしています。

この動画とBGMが好きで、私に取ってはこれを見るのも春の息吹の楽しみです

【スライド動画】 満開の花をつけた枝を精一杯広げ、日本各地で郷を見下ろす一本桜



人それぞれに思い出 桜を眺めるといつも 口づさむ歌がある

懐かしい私の応援歌 かつてのTVドラマ主題歌 「記念樹」

「桜の苗が大きく育つ頃 僕らはみんな 大人になるんだ.....」

記念樹 作詞: 木下恵司 作曲: 木下恵司

桜の苗が 大きく育つ頃
僕らはみんな 大人になるんだ
あいつと こいつ あなたと私
良きな顔っぱは しているが

日曜日のときも 冷たい雪の日も
負けたら駄目だぜ 僕らの誓は
いつでもお前と 仲良くよし
空までぐんぐん のびてゆく

嬉しいっ前いて 悲しきゃ笑うんだ
仲間がみんな 見てるじゃないか
それでも嬉しいゃ 大きな声で
呼んでみるんだ “増さん” と

冷たい涙は 僕らをためずのさ
白い粉雪は 逆びらなのさ
泣いたら駄目だぜ そこまで香が
来てるじゃないか 手をのべて

桜が咲くと いつも懐かしく思い出す歌がある。
桜の苗が 大きく育つ頃
僕らはみんな 大人になるんだ.....

高田浩吉さんが1度で、一糸の漆野光福寺が舞台のTVドラマ。この高田の桜さんと卒業して10年の別荘にも植える件物との交流がテーマで、様々な困難をおかた体験が描かれていたと記憶。なつか 毎週観ている。涙ぐむことも.....

歌の題名も歌っている人も全く記憶がないのですが、桜の苗を植える “メロディー” と歌詞が記憶と出てきて、懐かしい。
なつか 勝手に懐かしいし。

◆懐かしい私の応援歌 かつてのTVドラマ主題歌 「記念樹」のpage

元のホームページサイト << かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 >>

<https://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1405fkobe01.htm>



新型コロナウイルス蔓延の中で

もっともコロナウィルス蔓延の大変な時期で、更新ページもコロナ一色に。いまだに先が見えない中なんとか明るい新生の息吹に満ちた春をお届けしたかったのですが、お許しください。

でも 高齢者にとって こんなに命の危機を我が身に感じたことはなし。

また 我が身 自製の行動が相手にそして家族・日本に直接かわり、世界へもつながっている。身勝手は許されないとの意識も。

小橋昭彦氏 「誰かにそばにいて欲しい」 <http://zatsugaku.com/a/1433>

困難や大きな災害に直面した時 人は「誰かそばにいてほしい」と思う。

今回のコロナ対策として、外出自粛がこれほど ストレスになるとは想像していなかった。

ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。

この世界には同じように不安におびえる人たちがいると想像しよう。

それらの人たちと連帯していることを。

心でつながっていることを。

「これって縄文人の心・日本人の心の故郷」縄文帰りの経験そのものだと。



老い行く先のことが気にかかりだしましたが、みんなに助けてもらいながらも、相変わらずの風来坊 孫バカもやっています。でも 好奇心さえあれば…と 奮い立たせて毎日 勝手気ままな風来坊です

お互い無理せず元気に!!
忘れない 忘れまい みんな仲間がいる
我が道をしっかりと
どお互い元気に前向いて God Be With You!!

.From Kobe 2020.4.5.
Mutsu Nakanishi



本年の春は我が家の孫たちにとってはそれぞれ新しい門出の年 厳しい新時代の中での門出ですが、みんな元気に大きくはばたけ!!と